

光る風

発行：兵庫県立光風病院

〒651-1242

神戸市北区山田町上谷上字登り尾3

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005

URL <http://www.kofu-hosp.jp/>

光風病院は、7月1日にオープンした「尼崎総合医療センター」に設けられた県下唯一の「精神科身体合併症専門病棟」と連携を開始しました。身体合併症を持つ精神疾患患者を治療するため、光風病院の医師8名が尼崎総合医療センターと兼務いたします。病棟運営等に協力することにより両院の医療連携を強固なものにしていきます。

見野耕一 尼崎総合医療センター副院長兼光風病院副院長に尼崎総合医療センターについて聞きました。

「尼崎総合医療センター」とは

平成27年7月1日に、兵庫県立尼崎病院と兵庫県立塚口病院が「兵庫県立尼崎総合医療センター」に生まれ変わりました。新病院は、730床、医師数300名、看護師数1000名という大きな病院です。高度な救急医療・周産期医療・専門医療機能を存分に発揮する基幹病院として運営していきます。



「尼崎総合医療センター」精神科の役割

当センター精神科の役割は、精神疾患患者の重症身体合併症に対して、身体疾患の治療と精神科疾患の治療を円滑に提供していくことです。ER総合診療科と各診療科と連携して、身体合併症をもつ精神疾患患者の入院治療を行うことを基本方針としています。精神科病棟には、「合併症を伴う精神疾患」に対応するための許可病床8床を設けており、精神保健福祉法に基づく入院治療を行います。兵庫県における唯一の精神科身体合併症専門の病棟として、精神科医療の基幹病院である兵庫県立光風病院をはじめとする精神科医療機関と相互に連携して、精神保健福祉関連機関とともに、精神疾患患者の身体合併症に対して高度な医療を提供して精神保健医療福祉の向上に寄与することを目的としています。

「尼崎総合医療センター」精神科の特徴

- ① **救命救急センターとの円滑な連携** 救命救急センターに入院された重症の患者に対する身体治療と精神科治療の切れ目のない専門的対応を提供します。
- ② **精神疾患患者さんの身体的ケアと治療** 精神科病院では対応が難しい重症身体合併症で、身体的入院かつ精神科入院の必要のある患者への入院対応を提供します。
- ③ **精神科救急医療システムの補完** 救急・重症身体合併症の治療をすることから、精神科救急医療システムを補完する役割に特化しています。
- ④ **精神科医療機関との連携** 身体的治療の必要性がなくなった患者は、速やかに精神科医療機関と密接な連携をとり、精神科診療に円滑に移行できるように運営致します。
- ⑤ **コンサルテーション・リエゾン・チーム医療の実践** 身体疾患に伴う種々の心理的問題をチームで治療します。不眠、夜間せん妄や術後のせん妄（意識障害）、不安抑うつ状態、認知症にともなう行動・心理症状、アルコールや薬物の離脱症状、内分泌疾患や自己免疫疾患にともなう精神症状、ステロイドやインターフェロンによる精神障害などへの対応、精神科薬物療法の調整、精神神経機能評価などを行います。終末期医療や周産期や透析・移植にともなう種々の心理学的問題もサポートしています。



アルコール病棟のご紹介



多職種カンファレンスのメンバー

アルコール依存症は、飲酒のコントロールができなくなる病気です。依存症になると、飲酒のコントロールができないために、身体疾患、家族関係の悪化など様々な問題が出てきます。断酒する事によって、健康な生活を取り戻すことのできる病気です。

当病棟は、アルコール依存症の専門治療を行っています。専門医、看護師、精神保健福祉士、臨床心理士、栄養士、作業療法士、薬剤師など多職種チームでアルコール依存症リハビリテーションプログラムを担当しています。プログラムの内容は、断酒への動機付け、健康増進、薬物教室、栄養教室、リカバリーミーティング(断酒継続に向けた対処スキルの取得)、院内断酒会などを行っており、職員皆で断酒生活の支援をしています。

入院期間は約3ヶ月です。解毒のみの入院もお受けしていますので、地域医療連携部にご相談ください。

(アルコール病棟師長 黒土留美子)

Aさんのある1日

- 6:00 起床
- 7:00 朝食
- 8:15 ラジオ体操
- 個人プログラム
- 12:00 昼食
- 13:30 健康増進プログラム
- 16:00 入浴
- 18:00 夕食
- 離脱期をすぎた方は、地域の自助グループ(断酒会、AA)に参加できます
- 22:00 消灯

***** 週間プログラム *****

	午前のプログラム	午後のプログラム	夜のプログラム
月	各種検査・処置 個人プログラム ・薬剤指導 ・栄養指導 ・心理検査など	健康増進プログラム (運動・リラクゼーション・料理・趣味)	合同断酒会 (月2回)
火	小集団療法 ・初期講習(入院中1回) ・体力測定(入院中2回)	教育プログラム 薬物教室(月1回) 栄養教室(月1回)	
水		健康増進プログラム (運動)	
木		院内断酒会 家族教室(月2回) 退院前講習(入院中1回)	AAメッセージ (月1回)
金		リカバリーミーティング/ テキスト抄読会 (社会資源 隔月1回)	

※AAとはアルコールリクス・アノニマスといい、アルコール依存の回復のためのミーティングです。



健康増進プログラムの様子

子どもの心の診療ネットワーク事業

症例検討会を開催しました！



子どもの心の診療ネットワーク事業は、様々な子どもの心の問題、児童虐待や発達障害に対応するため、地域の医療機関、保健福祉教育機関等と連携した支援体制の構築を図ることを目的としています。当院は兵庫県の拠点病院として昨年より事業を開始しており、本年度はこども家庭センター等関連機関との連携構築と当院スタッフの質の向上を目的に、症例検討会を4回実施することになりました。

第1回目は7月2日に開催。オブザーバーとして、学習院大学心理学科教授である滝川一廣先生をお招きし、こども家庭センターの職員を中心に院外35名、院内48名、計83名が参加しました。

暴力や問題行動と受け取られてしまう行動からその意味を捉え、治療や関わり方のヒントとする考え方を学ぶことができました。また、同じ患者様に関わった多職種の異なった見方も共有することができ、有意義な時間を持つことができました。

第2回は9月4日（金）に開催し、以降第3回（12月）、第4回（来年2月）を予定しておりますので、参加を希望される方は地域医療連携部までお問い合わせください。

（地域医療連携部 古谷真由美）



H27年度 兵庫県立光風病院地域医療連携研修会

認知症ケアの考え方と実践

～視点の転換と新しい取り組み～

講師 寿永会 青い空の郷

中西 誠司 作業療法士

日時：

第1回 8月21日 14:00～16:00 【認知症ケアの考え方】

第2回 9月17日 14:00～16:00 【認知症施策の近年の動向】

第3回 10月15日 13:00～16:30

【認知症ライフサポートの実践に向けて】

場所：兵庫県立光風病院

ひかりの森ホール

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上3

TEL：078-581-1013

FAX：078-581-1005

URL：<http://kofu-hosp.jp>

申込み：会場の都合上、定員60名に限らせていただきます

参加ご希望の方は、別紙申込書をFAXでご提出ください

地域医療連携研修会のお知らせ

今年1月に厚労省から打ち出された新オレンジプランでは、高齢者の4人に一人は認知症およびその予備軍であるといわれています。当院の前年度の認知症受診者（入院患者含む）は83名でした。今後認知症患者を地域で支えるためには、ますます地域と医療の連携が必要となります。

今年度、光風病院地域医療連携研修会は、「寿永会 青い空の郷の作業療法士 中西誠司様」をお招きし、認知症の基礎知識、近年の認知症施策の動向、患者支援の実践の3回シリーズを企画しています。10名程度ですが空席がございますので、ご希望の方は地域医療連携部までご連絡下さい。

（地域医療連携部 長谷川典子）

光風病院 外来診療のご案内

平成27年7月22日現在

成人外来担当

		月	火	水	木	金
1診 (初診)	午前①	松田	射場	置塩(アルコール)	鈴木	曾我
	午前②	松田	射場(アルコール)		鈴木	曾我
	午後			廣田		
2診 (初診)	午前①	小林明	塚田			坂口
	午前②	小林明	塚田			坂口(成人発達)
	午後			植田	木尾	
3診 (再診)	午前	平良	田中	見野	葛山	藤田
	午後					
4診 (再診)	午前	石橋	鈴木	松田	白井	田中(成人発達)
	午後					田中(成人発達)
5診 (再診)	午前	木尾	中井	曾我	置塩	廣田
	午後					
6診 (再診)	午前	三田	和田	坂口	小林明	射場
	午後					
7診 (再診)	午前		柴田		塚田	関口
	午後					
8診 (再診)	午前				植田	補永
	午後					
11診 (内科)	午前	濱田		濱田	濱田	濱田
	午後					

児童思春期外来担当

		月	火	水	木	金
1診	午前	小林三 (初診)	補永 (初診)	田中 (初診)	持田 (初・再)	和田 (再診)
	午後		補永 (再診)	田中 (再診)	持田 (初・再)	和田 (初・再)
2診	午前		持田 (再診)	渡邊 (初診)	補永 (初診)	渡邊 (初診)
	午後		持田 (初・再)	渡邊 (再診)	補永 (再診)	渡邊 (再診)
4診	午前				小林三 (初・再)	
	午後				小林三 (再診)	

編集後記



きびしい暑さが続いています、お元気にお過ごしでしょうか。光風病院では“県立尼崎総合医療センター”との連携をはじめ、“地域医療連携研修会”、“症例検討会”を開催し、医療・福祉・教育機関等との連携の強化に努めてまいります。また、紙面では病棟の紹介も随時行う予定ですので、皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますよう今後ともよろしくお願いいたします。（地域医療連携部：加藤美加）